

Windows Key

をスマートに活用しよう

キーボードに必ずある Windows Key の便利な機能を活用して、スマートに素早い仕事をしましょう。 ★テキスト NO 58 Ctrl Key と併用して 活用してください

| Windows Key | 組み合わせ KEY | 機 能 と 効 果 | |
|----------------|---------------|-----------------------------------|--|
| Win | | スタートメニューを表示 (普通はコンピューターを右クリックで開く) | |
| Win | Ε | エクスプローラを起動 | |
| | U | 補助機能の起動 (スクリーンキーボード・拡大鏡) | |
| | $\mathbf{F1}$ | Windows ヘルプを表示 | |
| | F | ファイルやフォルダーの検索を開く | |
| | D | デスクトップの標示 元へ戻す | |
| | Μ | すべてのウインドウの最小化 | |
| | Shift+M | 最小化を元へ戻す | |
| | В | タスクトレイを選択 | |
| | R | ファイル名を指定して実行 | |
| | L | コンピュータのロック・ユーザーの切替 | |

VISTA で追加された機能

| Win | G | ガジェットの標示 | | |
|-----|---|--------------|--------------|---------|
| | Х | モビリティセンターの標示 | (NOTE PC のみ) | 2ページに詳細 |

Windows 7で追加された機能

| Win | 1 | アクティブウインドウの最大化 | |
|-----|---------------|---------------------------------|--|
| | Ļ | アクティブウインドウの最小化(元にもどす) | |
| | Ļ | アクティブウインドウの左半分にリサイズ | |
| | \rightarrow | アクティブウインドウの右半分にリサイズ | |
| | + | 拡大鏡 (必要なときにだけ表示してしよう出来る) | |
| | Р | プロジェクターの切り替え | |

■応用の例を次ページに紹介しています

■ モビリティセンターの標示と活用 (NOTE PC のみ)

標示の方法

1:WindowsKEY+X で開く

2;STERT⇒コントロールパネル⇒モバイル PC(Win VISTSA)

■モビリティセンターの機能 (NOTE PC)

下記のような項目の設定状態が一括して確認と設定変更が出来る便利な機能です。

- 1;デスプレイの明るさ調整
- 2:スピーカーの音量調整
- 3:ワイヤレスネットワークの設定状態確認
- 4;バッテリーの状態確認と設定
- 5;外付けディスプレイの接続設定

| Windows モビリティ センター | | | | | |
|----------------------|----------------------|-------------------|-----------------|--|--|
| ディスプレイの明る さ | | 完全に充電されました (100%) | 通知 接続 | | |
| 0 | 0- | 高パフォーマンス 🔹 | ワイヤレスをオフにする | | |
| 明るさ(B) | 音量(V) | バッテリの状態(A) | ワイヤレス ネットワーク(W) | | |
| ディスプレイが接続 されていません | 同期パートナーシッ プがありません | | | | |
| ディスプレイの接続(C) | 同期の設定(S) | | | | |
| 外付けディスプレイ(X) | 同期センター(N) | | | | |

■ガジェットのカスタマイズ設定 (VISTA よりデスクトップに表示される便利な小道具)

標準でプリインストールされいるものは

・時計
・カレンダー
・CPU メーター
・天気と気温 などがありますがこれをデスクトップに表示する際
に自分好みにカスタマイズしましょう
(カスタマイズのツールはそれぞれのガジェットの右に表示される)
・時計:8種類があります。好みのデザインを選ぶ・秒針の標示設定・

・カレンダー;サイズの大小選択

温度計;地域の設定

・CPUメーター;サイズの大小選択

すべてのガジェットの標示不透明度の設定ができるのでデスクトップのデザイン(壁紙)に併せて設定すると 良い。 設定は 100%.80%.60%.40%.20%の5段階がある。 例えば 20%に設定した場合でもマウ スポインターを合わせるとその時のみ 100%表示される。

文責: 三宅 隆